

MDJ ファイナル・レポート

TOP HAIR – DIE MESSE Düsseldorf 2018

国際理美容展・会議・ヘアショー

2018 年 3 月 15 日



10. + 11.3.2018
www.top-hair-international.de

Internationale Leitmesse
für die Friseurbranche

Leading Trade Fair for the
Hairdressing Industry

『髪が切望する全て』が一堂に TOP HAIR – DIE MESSE Düsseldorf は、史上最高の結果に

今年の TOP HAIR – DIE MESSE Düsseldorf は、まさに欧州を代表する理美容業界メッセであることを、改めて見事に示してみせた。これは、3 月 10・11 日の両日で、史上最高の結果を記録した本展に対する、非常に高い関心の表れでもある。20 か国 450 もの企業・ブランドが出展し、頭髪用化粧品・ヘアケア製品、プロ仕様製品、ウェルネス製品、ウィッグ・ヘアピース、装飾用品・販促支援、店舗・サロン設備・備品、各種サービスなど、理美容業界に関連する最新トレンド・製品を発信、その情報を得ようと、42 か国から 37,000 超の関係者がデュッセルドルフにやってきた。今年で第 14 回目となった本メッセは、新たに 1 ホールを加え、4~6 号館の計 3 ホールを初めて使用し、開催された。



新たなメッセコンセプト – その価値を証明

『本展は、絶えず成長している。加えて、卓越したビジネスの場、そして重要なメッセとして、業界に広く受け入れられている。』そう話すのは、会期 2 日間の良い雰囲気を楽しむ、メッセ・デュッセルドルフ専務取締役 M. デーゲンだ。本メッセは今年、イベント名称とロゴを刷新、そしてホールレイアウトを最適化したが、その価値を鮮やかに証明した。本メッセに協力する、TOP HAIR International 社の C. シコーラ代表取締役は、次のように語っている。『われわれの新たなコンセプトが、これほどまでに好感されたことに、驚きを隠せない。出展・来場者ともに、喜びに満ちあふれていた。この日のために重ねてきた全ての努力が、まさに報われた。個人的には、メッセの改良と新たな手法に出展者が貢献し、自身のブースに本展の新コンセプトを具現化していたことを、非常にうれしく感じた。』



Messe
Düsseldorf
Japan

多彩な併催プログラム

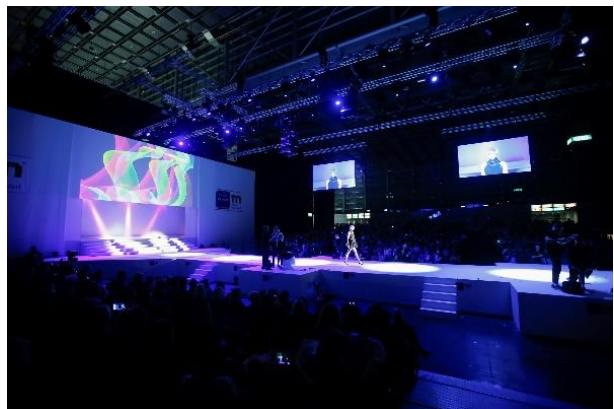
ベビリス、ゴールドウェル、ロリアルプロフェッショナル、ポールミッチェル、ティージー、ウエラ、エスラボンデックス、グッドヘアデイ(ghd)、モロッカオイル、オラプレックス、トンディオなど、業界を代表するメーカーが、受注エリア、そして直販エリアに分かれ、理美容用品、頭髪用化粧品・ヘアケア製品などを展示した。出展製品のラインナップのほかに、非常に高い評価を得たのは、ここにしかない、TOP HAIR 専門プログラムだ。それは、一流のショー(6号館)、ワークショップ(4・5号館)、



Schnittfabrik (= カット技術の実演 / 4号館)、Barbers' Corner (= 男性向けのカット、髭剃りなどの実演 / 4号館)、セミナー(4号館)など、非常に多岐にわたる。ショー、ワークショップ、そしてサロン運営とコミュニケーションに関するセミナー・講演などにおいて、1,500人を超える演者は、来場者とともに、濃密な時間を過ごした。本年は、ニュージーランドのまとめ髪レジェンド P. キャメロン氏(Patrick Cameron)、オーストラリアの著名なヘアスタイリスト K. マー

フィー氏(Kevin Murphy)、インスタグラムで人気を博す、カリフォルニア出身の P. ライオット氏(Pulp Riot)、トニーアンドガイのインターナショナルチーム("FUTUREWISE")、ゴールドウェル(ICONO "Renew")、レッドケンアーティストの M. アリーナ氏(Marco Arena)や、J. アイザック氏(Justin Isaac)、さらには、独・マンハイムの P.A.M.カレッジ(P.A.M. College)、独・シュトゥットガルトにある理美容学校ケラーザスクール(Keller the School)と、J.7 スクール(J.7 School)、そしてケルトウ(Kertu)などが、パフォーマンスや講演を行った。

最大の目玉は、土曜の夜に行われた、6号館にお目見えの、27メートルにおよぶキャットウォーク上での精巧なショーであることは、疑いようもない。この、綿々と受け継がれる素晴らしい伝統に、今年挑戦したのは、国際的にも活躍し、様々な著名な賞を何度も受賞している、R. ロベッタ氏(Robert Lobetta)、S. デンプシー氏(Shay Dempsey)、そして A. バリオ氏(Angelo Vallillo)などを擁する、セバスチャン・プロ(Sebastian Professional)のトップチームで、2,000もの観客を前に、革命的就洗練された演出で、春夏コレクション『e-VOLUTION』を披露した。



#理美容業界を刺激するデジタル化

『理美容師にとって、デジタル化やソーシャルメディアといったテーマは、無視できない。今日の市場で、自身を位置づけるために、インターネットを積極的に活用すべきだ。』と、ソーシャルメディアを席捲する、独・ブレーメン出身の D. ゴルツ氏(Daniel Golz)は、業界が直面する課題を総括する。ここで中心的な役割を果たしたのが、4号館で行われた、TOP HAIR – DIE MESSE Düsseldorf 併

催会議だ。そこで、理美容師はもとより、サロンに商品を販売する小売業などの業界関係者が、マーケティング、サロン運営、紛争解決、人材育成・管理などについて、価値のある情報と戦略的ノウハウを得ていた。講演者には、上述の D. ゴルツ氏のほかに、S. ベスケ氏 (Stephan Bethke)、F. ブラウン氏 (Franc Braun)、P. ブランドル (Peter Brandl)、W. ダービッツ氏 (D. Davids)、S. ヒュープナー氏 (Sabine Hübner)、H. シュナイダー氏 (Heiko Schneider)、U. ツェッヒャー氏 (Ulrike Zecher)らが、名を連ねた。

TOP HAIR – DIE MESSE Düsseldorf 2019

今回は、2019年3月30日(土)～31日(日)に、デュッセルドルフ見本市会場で開催される。また、1日早い3月29日(金)から、BEAUTY DÜSSELDORF – 国際コスメ・ネイル・フットケア・ウェルネス・スパ展が、そして30日(土)から、make-up artist design show – 国際メイクアップアーティストショーがそれぞれスタートし、TOP HAIR – DIE MESSE Düsseldorf とともに、31日(日)まで行われる。

『TOP HAIR – DIE MESSE Düsseldorf』、そして同時開催の『BEAUTY DÜSSELDORF』、『make-up artist design show』に関する情報・お問い合わせは、[\(株\)メッセ・デュッセルドルフ・ジャパン](#)、あるいは関連情報がまとめられている[日本語ウェブページ](#)をご覧ください。

(株)メッセ・デュッセルドルフ・ジャパン

担当： 村上、橋木

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町 4-1

TEL.: 03-5210-9951

ニューオータニ ガーデンコート 7F

FAX: 03-5210-9959